

大会レポート

第2回高山市民オリエンテーリング大会 2017.11.4 (土)

「中山運動公園」 1:4000 等高線間隔 2m N(1.5km) A(2.1km) E(2.6km)

参加者 26名

スタッフ 清水、後藤、高田、橋本、牧ヶ野、杉森 (岡崎 OL 協会)



昨年度高山市政80周年を期に復活させた高山市民大会を今年も開催することができました。10月は記録的な雨天の日数で「かさだ体験会」「信長ロゲ」は中止せざるを得ませんでした。そして、11/4(土)市民大会当日も雨天となってしまいました。昨年は64名と大勢の地元の参加者が集まってくださいました。

しかし、今年も教育委員会の後援を得て学校にチラシを配布したり広報に掲載にしてもらったりしたのですが、思うように参加者が集まらず、さらに当日欠席等で結果的には市民は16名となってしまいました。しかし、東海中・高から4人の精鋭、さらにあの松澤俊行さんから申し込みがあって驚き



ました。結局当日集まった市外からの参加者は、10名。合わせて26名と残念な結果となりましたが、松澤俊行、谷川友太という全日本チャンピオン経験者が2人をはじめ、遠くは岡崎や岸和田から参加してくださる方もあって、ある面すごい大会になりました。

トレインは、中山運動公園一帯です。広くはありませんが、なだらかな丘陵地帯に陸上競技場や野球場などの運動施設が配置されています。一部に雑木林もあります。それだけでは、十分でないので、飛騨高山高校山田キャンパスもお願いしてコースに取り入れました。経験者には、スプリント-0を初心者には安心してオリエンテーリングを楽しんでもらえるトレインです。ここを開拓したもう一つの理由は、あちこちに熊が出没する時にもここでなら大会が開催できるからです。



市民の方は、主にNコース。競技経験者の方は、Aコース、Eコースの2本を走ってくれる人が多かったです。市民の方も競技経験者も雨の中にもかかわらず楽しく走っていただけたと思います。

表彰式では、元日本チャンピオンの松澤さんから賞状を渡してもらいました。今年は、新聞や地元ケーブルテレビの取材もあり、広くオリエンテーリングを知ってもらえたのではないかと思います。来年に期待をしています。 <橋本 八州馬>

